

政策会議結果概要

1 開催日	令和2年1月7日(火)
2 件名	借地公園(甘沼向原公園)の買い取りについて
3 事案担当	建設部 公園緑地課
4 関係部課	
5 出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 副市長 <input checked="" type="checkbox"/> 副市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 理事総務部長 <input checked="" type="checkbox"/> 理事企画部長 <input checked="" type="checkbox"/> 理事病院事務局長 <input checked="" type="checkbox"/> 財務部長 <input checked="" type="checkbox"/> 出席 <input type="checkbox"/> 欠席
6 説明者	建設部長 公園緑地課長 課長補佐公園緑地担当
7 会議結果	本案件については、提案のとおり承認される。
8 主な意見等	* 法手続きと予算措置のスケジュールについて調整すること。

政策シート

庁議の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 政策会議 <input type="checkbox"/> 政策調整会議		
付議事案（件名）	借地公園（甘沼向原公園）の買い取りについて		
担当部課名	建設部公園緑地課	関係部課名	

1. 事業に関する基礎情報の整理

（１） 総合計画の位置づけ

基本理念	4	人々が行きかい 自然と共生する便利で快適な まちづくり
政策目標	1 2	だれもが快適に過ごせるまち
施策目標	5 0	公園・緑地を整備する
施策のねらい	2	既存の公園・緑地の再生整備

（２） 事業の概要

新規/継続区分	継続	会計区分	一般会計	事業期間	令和元年度
対 象	市民		関連個別プラン		
事業目的	借地公園の用地を買い取り、引き続き公園を存続させることで、地域の活動拠点と防災空間を確保する。				
事業内容	約 2, 0 0 0 万円の整備費をかけ、借地公園として地域に開放している当該地は、甘沼向原地区唯一の公園である。また、地元自治会で公園愛護会制度による公園管理及び防災倉庫の設置をしている。子どもたちを中心とした地域の方々の憩いの場であるのと同時に、地域における防災拠点としても要所であると考えられることから、今後も公園を存続させる。				
事業手法	関係課と連携し、公園用地を買い取る。				
事業スケジュール	資料 2 「甘沼向原公園買い取りスケジュール」のとおり。				
周知方法	<input type="checkbox"/> 広報紙 <input type="checkbox"/> ホームページ <input type="checkbox"/> ケーブルテレビ <input type="checkbox"/> FMラジオ放送 <input type="checkbox"/> 広報掲示板 <input type="checkbox"/> 地元説明会 今後の広報スケジュール				
市民参加の方法	実施済みの市民参加の方法 <input type="checkbox"/> 意見交換会、公開討論会、シンポジウム、説明会その他の集会 <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> ヒアリング <input type="checkbox"/> パブリックコメント <input type="checkbox"/> ワークショップ <input type="checkbox"/> その他（ ） 今後の市民参加の方法実施スケジュール 今後も、継続的に公園愛護会と連携し、公園の維持管理を実施する。				

2. 事務事業の計画立案						
(1) 必要性の検討						
ニ ー ズ		甘沼向原公園は、地元要望から自治会と調整し、開園した経緯があり、甘沼向原地区唯一の公園である。地元自治会の防災倉庫も設置されており、地域の活動拠点となっていることから、公園存置のニーズが非常に高い。				
公的関与の必要性		本公園は、地元要望が非常に多かったため整備した公園である。また、整備する際も、地域住民と協議を重ねて遊具等を設置した経緯もあり、地域住民に愛された公園となっている。地域住民に根ざした公園と既になっているため、住民の健康で文化的な生活に欠くことのできないものとし、公的関与の必要性がある。				
(2) 重要性の検討						
緊 急 性		土地所有者から買取要望が出ており、民間売却となった場合は、公的空地も失うこととなるため、早期買取が必要である。				
事業実施により得られる効果		既に公園として整備され地域に根ざした公園であるため、用地を取得することで、地域の方に親しまれた公園を引き続き確保することが出来る。				
(3) コストの算定 (千円)						
		内 訳	前年度	本年度	翌年度	翌々年度
直接事業費	設計費					
	建設費	賃借料・用地取得費 等	850	163,863	—	—
	管理・運営費					
	事務費					
	合 計		850	163,863	0	0
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債	地方債		163,700		
	使用料・手数料					
	その他の財源					
	一般財源		850	163	0	0
	合 計		850	163,863	0	0
従事職員数			0.1人	0.1人	0.1人	0.1人
3. 他自治体の取り組み						
<p>藤沢市 平成25年に借地公園を購入した実績あり。 現在、1ヶ所用地購入について調整している。</p> <p>平塚市 1件購入実績あり。</p> <p>寒川町 平成20年に借地公園を購入した実績あり。</p>						